



SPARROWS PAPER

「ヤングアダルト」は「若い大人」という意味のことばです。主に13歳から18歳までのティーン世代を指します。
(YA(ワイエー))はYoung Adultの略) 泉図書館では1階に「YAコーナー」として、
中高生の皆さん向けの本を集めたコーナーを設けています。

魔法と魔女とおまじない

もしも、魔法が使えたら…。あなたはどんなことをしてみたい？

小さな幸せが見つかる 世界のおまじない

亀井 英里 / 絵 パイインターナショナル Tc140

紅茶を飲み終わった後のカップに残る茶葉の模様で未来を占うという話や、デーモン閣下が歌っていたおまじないの言葉「トイ・トイ・トイ」は、皆さんも聞いたことがあるでしょう。世界には風習や宗教行事などから、今も暮らしに取り入れられているたくさんのおまじないがあります。そんな世界のおまじないの中から幸せを呼ぶおまじないを50個紹介しています。

まるで魔法のような本当の話

TERUKO / 著 くもん出版 Tb400

ある国に眠れなくなってしまったお姫様がいました。すると、「物語屋」という男がお城にやってきました、こう言います。「では、まるで魔法のようだけれど、本当にある話をしましょう。」と。この世界には、まるで魔法にかかってしまったような不思議な事象がたくさんあります。物語とともに、写真や図解でこの世の不思議を見てみましょう。

魔法使いの錬金術レシピ

一妖しくて不思議な魔法雑貨の作り方

さとう かよこ / 著 日本文芸社 Tc750

小さなビルの屋上の小さな小屋に住む小さな魔法使いは、「わたし」に魔法使いのいろんなことを教えてくれる。そんな空想のエピソードとともに様々な魔法アイテムの作り方を紹介している。魔法の杖や魔法料理など、気になるアイテムがあれば作ってみるのも楽しそう。



陰陽師の解剖図鑑—日本を裏で支えた異能の者たち—

川合 章子 / 著 エクスナレッジ Tb140

陰陽師と言えば、真っ先に安倍晴明を思い浮かべるでしょう。天変地異や病の原因が怨霊と強く結びつけられていた平安時代、陰陽師は国にとって欠かせない存在でした。本書では、安倍晴明とはどんな人物だったのか、陰陽師の歴史、そして、現代でも使える陰陽道の考え方など、陰陽師に関することを広く分かりやすく解説しています。



保健室には魔女が必要

石川 宏千花 / 作 赤 / 絵 偕成社 Tdイシ

先代の七魔女がこんな言葉を残していた。「学校には、魔女が必要だ」。公立中学校の保健室の先生にして魔女の「わたし」は、一つ空いた七魔女の席を目指している。勝者は、他の魔女より一つでも多くの「おまじない」を定着させた者。今日も「わたし」は保健室に来る生徒たちの悩みを聞き、解決する「おまじない」を授ける。

パン焼き魔法のモーナ、街を救う

T. キングフィッシャー / 著 原島 文世 / 訳
早川書房 Te933キ

叔母のパン屋で働く14歳のモーナは魔法使い。でも、できる魔法はパンをうまく焼いたり、クッキーにダンスをさせたりと、パンと焼き菓みにしか使えない。そんなモーナが、朝、店に行くと、そこには知らない女の子の死体が！急いで警官に知らせるが、警官とともにやってきた異端審問官に、魔法使いということで犯人にされてしまう。なんとか容疑を晴らして釈放されるが、裏にはききな臭い陰謀が隠されていることが分かり…。

6days 遭難者たち

安田 夏菜／著 講談社 Td ヤス

ピクニック感覚で登山に出掛けた女子高生3人組。それぞれ思いを秘めながら初めての登山に挑むが、下山ルートを変更したことにより思いがけず遭難してしまい…。不十分な知識や装備、初心者向けの山でも甘く見ていたことで次々起こるトラブルに3人は無事生還できるのでしょうか。巻末には「遭難を防ぐための五か条」が掲載されているので、登山に興味のある方は必読です。

「好き！」の先にある未来 —わたしたちの理系進路選択—

加藤 美砂子／編著 岩波書店 Tb400

「理系の科目が好き!」「理系の仕事に興味がある」そんな中高生に向けて、理系を選択し、様々な業界で活躍している11人の先輩たちの体験談です。中にはもとは文系の教科が得意だったが、好きの感情を大切にするために苦手な教科に挑んだ先輩もいるので、挑戦する気持ちを大事にしようとして教えてくれる1冊です。先輩たちの進路や職業について詳しく書かれているので、自分のキャリアデザインの参考になりますよ。

仙台市図書館の新作ライトノベル



バスタブで暮らす

四季 大雅／著 小学館 Te シキ

大学を卒業し就職した先は、パワハラ上司のいるブラック企業だった。ポロボロになった主人公・めだかは、心落ち着く実家のバスタブで暮らし始める。バスタブの中には布団とぬいぐるみを入れ、上には可動式の防音室をつけて、お風呂場には冷蔵庫とエアコンを設置して自分だけの快適な場所をカスタマイズ。ここが私の居場所。そんな暮らしの中で、めだかが見つけたもう一つの居場所とは…。

スパイ教室 1～11

広瀬図書館所蔵

竹町／著 KADOKAWA B タケ

スパイの養成学校で落ちこぼれと言われていたリリィ。しかし、なぜか死亡率9割を超える不可能任務専門機関のメンバーに選出されてしまう。専門機関にいたのは、授業が下手な1人の教師と自分と同年代の6人の少女たち。果たしてリリィたちは生きて不可能任務を遂行することができるのか…!?



真夜中のパン屋さん 1～6

大沼 紀子／著 ポプラ社 Te オオ

午後11時から午前5時まで、真夜中の間だけ営業する不思議なパン屋さん。そこに集まるのは夜の街を徘徊する小学生やひきこもりの脚本家など、いろいろと事情をかかえたワケありな客ばかり。パン屋を手伝いながら居候することになった希実は、かわりものの客たちに巻き込まれていき…。さあ、次は誰がやってくる?

夏休みに、中高生のボランティアによる泉図書館 YA 図書委員会の活動(全4回のうちの3回)を行いました。今年は13名の中高生が参加して、図書館の仕事体験やビブリオバトルなどに挑戦してもらいました! 活動の様子は次回の「すばろーずペーパー」を見てね☆

